

平成 30 年 3 月 23 日
自動車局整備課

車検切れ車両を捕捉

—街頭検査で「ナンバー読取装置」を試行運用しました—

平成 29 年 9 月 15 日に公開デモを行った可搬式の「ナンバー自動読取装置」を全国 5 箇所における街頭検査に試行導入し、計 3,696 台のナンバーを読み取り、車検切れ車両 7 台のドライバーに対し、直接指導のうえ警告書を手交しました。

本試行運用の結果を踏まえ、来年度、全国の運輸局に当該装置を本格導入して、引き続き車検切れ運行の排除に努めてまいります。

○可搬式「ナンバー自動読取装置」の試行運用実施結果

実施場所	北海道 札幌市 (鉄工団地通)	沖縄県 宜野湾市 (国道 58 号線)	長崎県 佐世保市 (SSK バイパス)	茨城県 坂東市 (国道 354 号線)	兵庫県 西宮市 (国道 43 号線)	合計
実施日 時間	10 月 10 日 13:30~15:30	11 月 17 日 13:45~15:45	12 月 6 日 13:30~15:00	12 月 13 日 13:30~15:30	12 月 15 日 10:00~12:00	
A) 読取車両数 ^{*1}	652 台	960 台	602 台	611 台	871 台	3,696 台
B) 車検切れ車両 ^{*2}	0 台	3 台	1 台	1 台	2 台	7 台
C) 無車検率(B/A)	—	0.31%	0.16%	0.16%	0.22%	0.18%

※1 読取車両数: ナンバープレートを読み取った車両の数

※2 警告書を交付した車検切れ車両は、警察に引き渡すとともに、その後車載専用車等により移動されました。

○今後の予定

本年度の試行運用の結果を踏まえ、来年度全運輸局等に当該装置を導入し、全国における街頭検査において車検切れ車両の捕捉・指導を行ってまいります。



【試行運用実施イメージ】

【問い合わせ先】

自動車局整備課 加野島、及川
代表：03-5253-8111（内線 42427）
直通：03-5253-8589
FAX：03-5253-1639